

製品名: HSP A9 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab12234**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	人間、マウス、ラット、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	75kDa

抗原情報

遺伝子名	HSPA9 HSPA9; GRP75; HSPA9B; Stress-70 protein; mitochondrial; 75 kDa glucose-regulated protein; GRP-75; Heat shock 70 kDa protein 9; Mortalin; MOT; Peptide-binding protein 74; PBP74
別名	
遺伝子 ID	3313.0
SwissProt ID	P38646/Q8N1C8
免疫原	抗血清はヒト GRP75 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 630-679

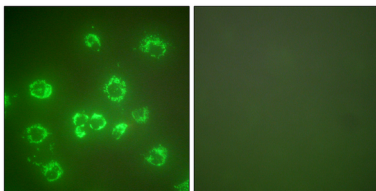
背景

この遺伝子は、熱ショックタンパク質 70 遺伝子ファミリーのメンバーをコードします。コードされるタンパク質は主にミトコンドリアに局在しますが、小胞体、細胞膜、細胞質小胞にも存在します。このタンパク質は熱ショックタンパク質の相同タンパク質です。このタンパク質は、細胞増殖、ストレス応答、ミトコンドリアの維持に役割を果たします。この遺伝子の擬似遺伝子は 2 番染色体上にあります。[RefSeq 提供、2010 年 5 月]機能: 細胞増殖と細胞老化の制御に関与しています。シャペロンとしても機能する可能性があります。翻訳後修飾: DNA 損傷時に、おそらく ATM または ATR によってリン酸化されます。類似性: 熱ショックタンパク質 70 ファミリーに属します。サブユニット: FXN と相互作用します。

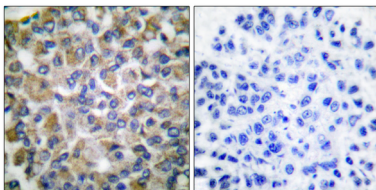
研究分野

RNA 分解;

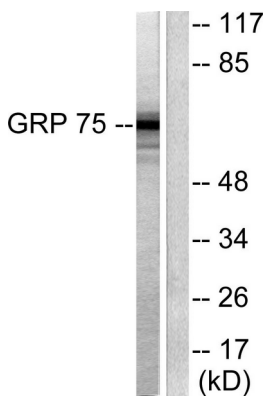
画像データ



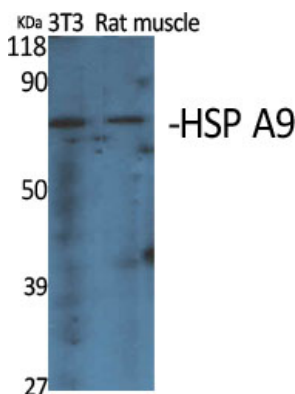
GRP75 抗体を用いた COS7 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



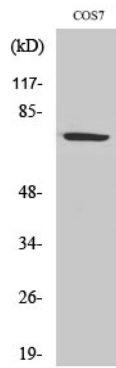
GRP75 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



GRP75 抗体を用いた COS7 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



HSP A9 ポリクローナル抗体 (1: 2000 希釈) を用いた各種細胞のウェスタンブロット解析



HSP A9 ポリクローナル抗体 (1: 2000 希釈) を用いた COS7 細胞のウェスタンブロット解析